

**令和8年度（2026年度）
「豊島区民による事業提案制度」
区民投票対象事業の概要一覧**

投票番号

1

資源回収拠点丸わかりマップ事業

クリーンな
まちづくり

区内の品目別のリサイクル・資源回収拠点を、地図データにより確認できる仕組みを整備する。



スマートフォンなどで各種リサイクル品目や拠点を確認できる

期待される
効果

- 各種資源の持ち込み先が直感的に把握できるため、資源がごみとして出されることを抑制し、リサイクル率が向上。
- 行政の情報の透明化により、民間事業者・地域団体・教育機関などによる啓発活動が活性化。

投票番号

2

グリーン大通り「花と緑のシンボルストリート化」事業

クリーンなまちづくり

池袋の「グリーン大通り」の広い歩道を活用し、四季折々の花壇を連続的に整備・維持する。



グリーン大通り



花壇を連続的に整備



ポイ捨て防止、道路環境向上

期待される
効果

- ・ ヒートアイランド現象緩和やクリーンな空気環境に寄与。
- ・ 花壇の存在そのものがポイ捨てや不法投棄を抑止し、クリーンな環境を維持する。

投票番号

3

親子リラックス×室内あそび場 &おさがり循環拠点

クリーンな
まちづくり

子どもの遊び場・保護者の交流機能を併設した室内拠点の中に子ども用品を循環させる「おさがりコーナー」を設置する。



期待される
効果

- ・ 子育て世帯が夏の猛暑の際も安心して集える居場所を創出。
- ・ 子ども用品の再利用を促進することで、ごみの減量に寄与。
- ・ 寄付先や利用状況が見える化することで、参加意識を高める。

投票番号

4

外国人に学ぶ 豊島区の魅力発見事業

新たな
情報発信

外国人から見た豊島区の魅力を伝える魅力発見新聞の発行や、
フォトコンテスト、シンポジウムなどを実施



魅力発見新聞の発行



フォトコンテストの実施



シンポジウムの開催

期待される
効果

- ・ 豊島区の魅力を「外国人の視点」によって知るきっかけを創出。
- ・ 外国人視点での相互理解の取り組みを実施することで、豊島区の多文化共生の先進的なイメージを発信できる。

投票番号

5

豊島区駒込グリーン・アートプロジェクト

新たな
情報発信

駒込地域の桜や園芸文化などの地域資源を既存の公共施設を利用しながら発信することで地域を活性化する。

桜の保全・更新、教育プログラム、観光施策を一体的に実施



区民参加の桜の植樹



歴史をめぐる散策
ルートづくり



ワークショップや展示、
子ども向けの学びの場

期待される
効果

- ・ 地域の景観を維持しながら、地域文化や歴史の魅力を発信。
- ・ 地域活動への参加機会が増えることで地域のつながりが深まる。
- ・ 既存施設の有効活用により来訪者の増加や回遊性を向上させる。

投票番号

6

としまストーリー劇場

～誰もがいつでも主役になる、まちの物語～

新たな
情報発信

豊島区で暮らす人、働く人、学ぶ人、活動する人など、様々な声や経験を集め、演劇作品として制作・上演・発信する。



様々な人から豊島区の
エピソードを集める



集めたエピソードを
もとに演劇を制作



さまざまな方法で発信

期待される
効果

- ・ 物語としてまちの魅力を伝えることで、区民の誇りや共感、区
の認知度・イメージ向上につながる。
- ・ 区内の劇場や文化施設などの認知度向上につながる。